

©Rotary International



世界でよいことをする



2660地区 資金推進を考えるロータリーの心をつなぐ

2014-2015年度 地区ロータリー財団セミナー (肥後橋YMCA)



地区資金推進小委員会 松下和彦(八尾中央RC)

ロータリー財団・TRF

1917年、アーチ C. クランフRI会長が

「世界でよいことをするために」基金の設置を提案 1928年に「ロータリー財団」と名づけられて

国際ロータリー内の新しい組織となり

現在のロータリー財団と成長しているのです

つまりロータリアンが財団を作ったのです

The Rotary Foundation



2つの奉仕理念を思い出しましょう

職業奉仕理念 → 事業の継続的な繁栄を願う

人道的奉仕活動の理念 超我の奉仕 →

弱者を助ける 社会奉仕や国際奉仕



ロータリー財団への寄付

私たち、ロータリアンひとり一人が夢をもち 願いを込めての寄付です 「世界でよいことをするために」 飢餓、病気、環境、教育、平和などに・ 夢を抱くことができない子供たちに夢を 誕生する命に夢のある世界を 人間らしく生きるために

ロータリーアンひとり一人の奉仕の種が将来大きな 収穫となり世界の人々と共に分け合えるでしょう



未来の夢計画と地区財団委員会

ロータリー財団:未来の夢計画 にそって・・ (Future Vision Plan—FVP)

持続的奉仕の保証は、TRFの最優先事項です FVPにより、寄付を集める活動と 奉仕活動とを一体で管理する必要が 地区の財団委員会長にあります (資金推進小委員会の存在理由)



財団に寄付された金銭的資源は?

ロータリー財団の活動には、人的資源と 金銭的資源が恒久的に必要です。 あなたから財団へ向けられたお金は 世界で必要とされる人びとや地域に注がれます 私たちのお金ではありません

年次基金のシェアー制度は、クラブに 奉仕のチャンスを平等に与えてます



The ideal of Service

奉仕の理想の説明から・・

奉仕の理想

人に対する思いやりや 人のお役にたつこと という理念があります。

ロータリアン個人もロータリークラブも奉仕の 理論を実践に移すべきです。 奉仕の理念を考え、<u>私たちはロータリー財団にも</u> 取り組むべきです。

お一人・150ドルの年次基金寄付

地区ガバナー各位

2014年7月2日

ロータリー財団委員長各位

ロータリー財団年次基金寄付一人150ドルをお願いする件

ロータリー財団管理委員

田中作治

ロータリー財団地区コーディネーター(ゾーン1)

岩渕 均

ロータリー財団地区コーディネーター(ゾーン2) 江崎 柳節

ロータリー財団地区コーディネーター(ゾーン3) 松本茂太郎

*一部省略

今年度の目標は、ロータリー財団チーム研修の際にも各地区 お願いたしておりますように、引き続き一人当たり150ドルの目標を 堅持いたしたくお願い申し上げる次第でございます。



マイロータリーアカウントに登録しましょう



マイロータリーにログイン



Му ROTARY アイデアを 広げる

行動する

ラーニング& 参考資料

運営する ロータリー財団 ニュースと

お知らせ

補助金を申請する 地区補助金 グローバル補助金 パッケージ・グラント 補助金申請のためのツール ご寄付 ご寄付の方法 計画寄付 寄付者の認証 ロータリー財団について

ロータリー財団の歴史

各種レポート



メッセージボックス

現在、受信トレイは空です。

お知らせ

メッセージへ>

「ポリオは公衆衛生上の緊急事態」 WHO事務局長の決定を ロータリーが支持

5-Aug-2014

ご寄付・を選ぶと・・・・

HOME | 行動する | ご寄付

ご寄付

ご寄付



皆さまからの温かいご寄付に支えられ、ロータリーはこれまで世界中の人びとの生活を向上させる活動を行ってきました。ロータリー財団へのご寄付はこれからも、平和の推進、教育の支援、疾病の予防と治療、地元経済の成長、水と衛生施設の提供といった活動に役立てられます。

ロータリーの現在の活動を支援する

年次基金 (シェア)

年次基金へのご寄付は、地元や世界で実施されるプロジェクトの欠かせない資金源となります。

詳しくはこちら



寄付の種類・認証

年次寄付

使い道を指定することなくR財団に寄付するもの 3年後に全額使われる

1人 100ドル 1000ドル 3000ドル 2回目

財団の友 ポール・ハリス・フェロー 2000ドル 1回目 マルチプル・ポールハリスフェロー

恒久基金

寄付金は使用せず基金として

積み立てておく:収益のみ3年後に使用 1000ドル寄付した人はベネファクターの認証を受ける

使途指定寄付

あらかじめ使い道を決めて寄付するもの ポリオ・プラス

大口寄付者

年次寄付、恒久基金、使途指定寄付の合計が

10.000ドル以上寄付した人 メジャードナー

年次基金に寄付してみる

▽ 年次基金

ロータリー財団の補助金と諸活動の主な資金源となります。ご寄付は、ボール・ハリス・フェロー認証の対象となります。「年次基金 – シェア」を通じた寄付のみが、DDF(地区財団活動資金)に配分されることになります。

- 年次基金 シェア
- 年次基金 国際財団活動資金(WF)
- 年次基金 平和と紛争予防/紛争解決
- 年次基金 疾病予防と治療
- 年次基金 水と衛生設備
- 年次基金 母子の健康
- 年次基金 基本的教育と識字率向上
- 年次基金 経済と地域社会の発展
- ▶ ポリオ・ブラス基金
- ▶ 恒久基金
- ▶ ロータリー平和センター
- ▶ 承認された財団補助金
 - 一口の寄付を複数の基金に充てることはできません。

金額や定期的な寄付行為を決める

~		
	円 🗸	
されている通貨を変更した 法人ロータリー日本財団	場合、税金控除の対象とならない可能性があります。	
O 10000		
○ 50000		
○その他		
30		
	法人ロータリー日本財団○ 10000○ 50000	○ 10000 ○ 50000

のご寄付については翌年の扱いになることがあります。

情報入力(クレジットカード決算)

寄付者の情報を入力してください

*名(ロータリアン以	外の方は、漢字とアルファベットで入力。例:太郎/Taro):	
	Kazuhiko	
*姓(ロータリアン以	外の方は、漢字とアルファベットで入力。例:山田/Yamada):	
	Matsushita	
* 寄付者の住所(住	所のアルファベット入力は不要。例:赤羽2-51-3):	
* City		
* City	Osaka	
* State		
* Zip	581-0885	
*国(例:日本):	日本	
* 電話番号:		
* Eメール:		
▶ 寄付オブシ	ョン	
「寄付オブション」をク	クリックすると詳細が表示されます。	

Rotary (CARTAN)

2013-2014年度 クラブ年次寄付の状況

RID2660 地区ロータリー財団 資金推進小委員会

2660地区 昨年一年間の年次寄付額

全83クラブから 年次寄付をいただきました ありがとうございました

2013-14年度

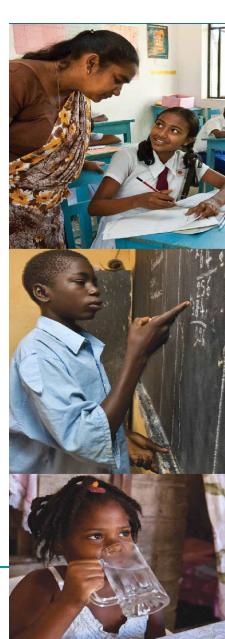
7月期初 の会員数	地区平均	地区 年次寄付合計
3,598	161.45	580,888.86

※地区分\$20含む



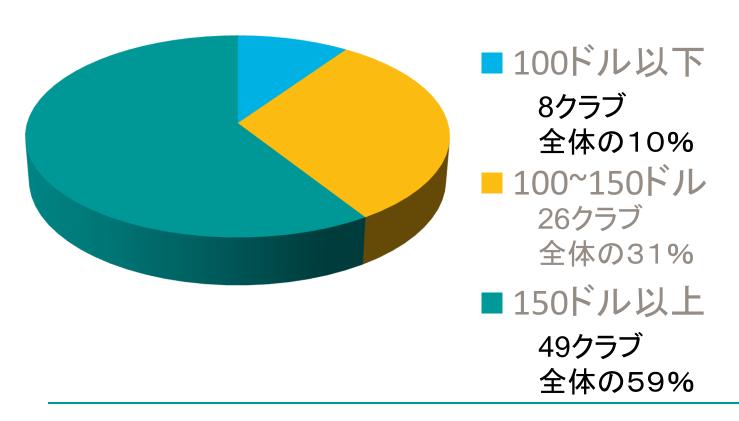
2013-14年度 150ドル以下のクラブ一覧

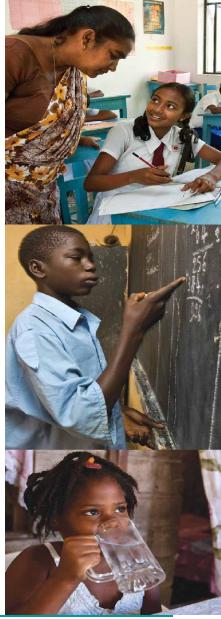
大阪ネクスト 大阪イブニング 大東中央 大阪東淀ちゃやまち 大阪みおつくし 八尾 大阪平野 大阪東南 東大阪みどり 香里園 茨木東 吹田江坂 大阪城南 東大阪西 大阪梅田東 千里 大阪淀川 交野 大阪大手前 吹田 守口 吹田西 大阪柏原 大阪御堂筋本町 高槻西 大阪西南 大阪うつぼ 箕面千里中央 池田 大阪船場 豊中 枚方 大阪アーバン



2013-14年度 各クラブ 寄付額 統計

一人当たりの寄付額





2014-15年度の年次寄付額目標

一人あたり 150ドル



全クラブ達成を お願いします



ご協力を お願いいたします

